

市政記者クラブ 各位

「第6回全国ファミリー音楽コンクール in よっかいち」特別審査員の決定について

現在、出場ファミリーを募集中（応募締切：平成 29 年 7 月 20 日必着）の第 6 回全国ファミリー音楽コンクールについて、市制施行 120 周年を記念し、クラシック音楽のテレビ番組司会等でお馴染みの作曲家・ピアニスト 加羽沢美濃さんを本選（10 月 15 日）の特別審査員として新たにお迎えすることになりました。

つきましては、既に公表済の特別審査員 指揮者の角田鋼亮さんとともに、下記のとおり、お知らせします。

記

1. 特別審査員（本選審査）〈以下、敬称略〉

（1）加羽沢美濃



（かばさわ みの / 作曲家・ピアニスト）

1997 年、東京藝術大学大学院在学中に、コロムビアから CD デビュー。すでに 20 枚を超える CD、楽譜が発売されている。

作曲家として、佼成ウィンドオーケストラからの委嘱作品『宙と大地と精霊たちの雅歌』、ヴァイオリニスト徳永二男から委嘱された 12 人のヴァイオリニストのための『月のオーラ』、チェリストの向山佳絵子から委嘱された 12 人のチェリストのための『名もなき風』等室内楽、合唱曲、吹奏楽等多くの委嘱作品を書いている。

また、テレビドラマ、『チルソクの夏』『四日間の奇蹟』『出口のない海』『獄に咲く花』『日輪の遺産』『指輪をはめたい』『ツレがうつになりまして。』『ライアの祈り』等の映画音楽を手掛け、舞台音楽では『黒部の太陽』など話題作を数多く担当している。

ピアニストとしては、高嶋ちさ子とのユニット『Chisa & Mino』や作曲家の視点からクラシックをわかりやすく解説したレクチャーコンサート等全国で演奏活動を行っている。このほか、「題名のない音楽会」「名曲リサイタル」「ららら♪クラシック」等の司会をはじめ多数のテレビ、ラジオ番組にも出演するなど幅広い活動を行っている。

（2）角田鋼亮 （つのだ こうすけ / 指揮者）〔第 6 回募集要項で平成 29 年 3 月公表済〕

愛知県生まれ。東京芸術大学大学院指揮科ならびにベルリン音楽大学国家演奏家資格課程修了。

2006 年第 3 回ドイツ全音楽大学・指揮コンクールで最高位を獲得。2008 年第 4 回カラヤン生誕 100 周年記念の同コンクール第 2 位。2010 年第 3 回グスタフ・マーラー国際指揮コンクールにて最後の 6 人に残る。これまでに、コンチェルトハウス・オーケストラ・ベルリン、ブランデンブルグ交響楽団、上海歌劇院管弦楽団のほか、国内でも数多くのオーケストラ等と共演。

オペラ、バレエ、ミュージカルの分野でも活躍しており、2004 年 TPT 主催ミュージカル「ナイン」では紀伊国屋演劇大賞を受賞。

現在、セントラル愛知交響楽団、大阪フィルハーモニー交響楽団指揮者。



2. 本 選 [第6回募集要項で平成29年3月公表済]

- (1) 日 程 平成29年10月15日(日)13時開演
(2) 場 所 四日市市文化会館第1ホール
(3) 審査員 上記の特別審査員のほか、

- ※新井 鷗子 (音楽プロデューサー)
- ※荒川 健秀 (フルート・リコーダー演奏家)
- ※磯部 澄葉 (金城学院大学准教授)
- ※梶 吉宏 (三重県文化会館館長)
- ※田辺 信男 (テナーサックス演奏家)

※は本選審査に加え、予選審査も行います。

市民審査員 約100人

(本市に在住もしくは、通勤、通学等の方で、現在公募中)

問い合わせ：全国ファミリー音楽コンクール実行委員会事務局（文化振興課内）Tel.354-8239